

銚子地区（千葉県銚子市） 特定漁港漁場整備事業計画

事業の目的

- ・ 漁船の大型化や黒生・川口外港の両港口からの出入港を可能とする二港口化に対応するため、大水深岸壁や外郭施設等の整備を行い、安全かつ効率的な出入港の確保と水産物の安定供給体制の構築を図る。
- ・ 高度衛生管理に対応した荷さばき所(第3市場)及び前面の陸揚岸壁の整備を行い、漁獲物の品質や付加価値の向上と輸出拡大を図る。

〇地区の概要

当地区は、利根川の河口右岸に位置し、古くから沖合及び遠洋漁業の拠点として大中型巻き網漁業を中心に、まぐろはえ縄、底びき網、さんま棒受網漁業等により栄えてきたところであり、平成23年から令和4年まで12年連続及び令和7年で水揚量日本一になるなど、我が国屈指の水産物流通拠点である。

〇事業内容

・ 主な事業量

沖南防波堤 210m、黒生東突堤 100m、東防波堤(黒生A)(改良) 420m、東防波堤(黒生B)(改良) 180m、導流堤(改良) 315m、-8.5m航路浚渫 42,600㎡、-7.5m泊地浚渫 167,900㎡、-6.0m泊地浚渫 454,600㎡、-7.5m岸壁 L=402m、-6.0m東岸壁(改良) 200m、-6.0m西岸壁(改良) 200m、特定目的用岸壁(改良) 210m、栈橋岸壁(改良) 660m、荷さばき所(第3市場) 1式

- ・ 事業費 : 24,040百万円
- ・ 事業主体 : 千葉県、銚子市漁協
- ・ 事業期間 : 平成30年度～令和9年度

